ロボットと一緒に、ポジティブ体験



高齢化社会や労働力不足などの社会的課題が増える中で、人間との社会的な やりとりをすることを目的としたソーシャルロボットが介護や医療、教育、接客 などの分野で人間のサポートを行うことが期待されています。

ChatGPTに代表される大規模言語モデルを用いた人工知能技術やハードウェア性能の向上により、人間とロボットのコミュニケーションはより現実的で実用的になりつつあります。

本研究室では、ソーシャルロボティクスとAI技術の統合を通じて、未来のサービスとイノベーションの可能性を追求しています。

人間とロボットの共生がどのように進化し、どんな新しいサービスや体験を生み出すのか、ぜひその可能性を感じ取ってください!

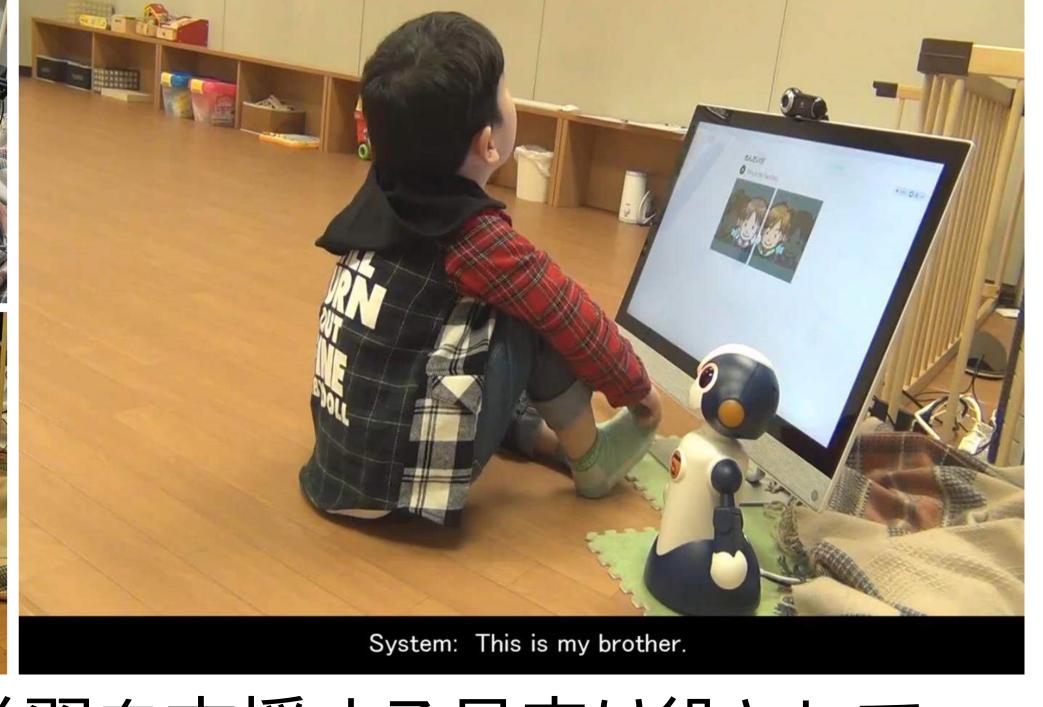


英会話学習の練習相手として

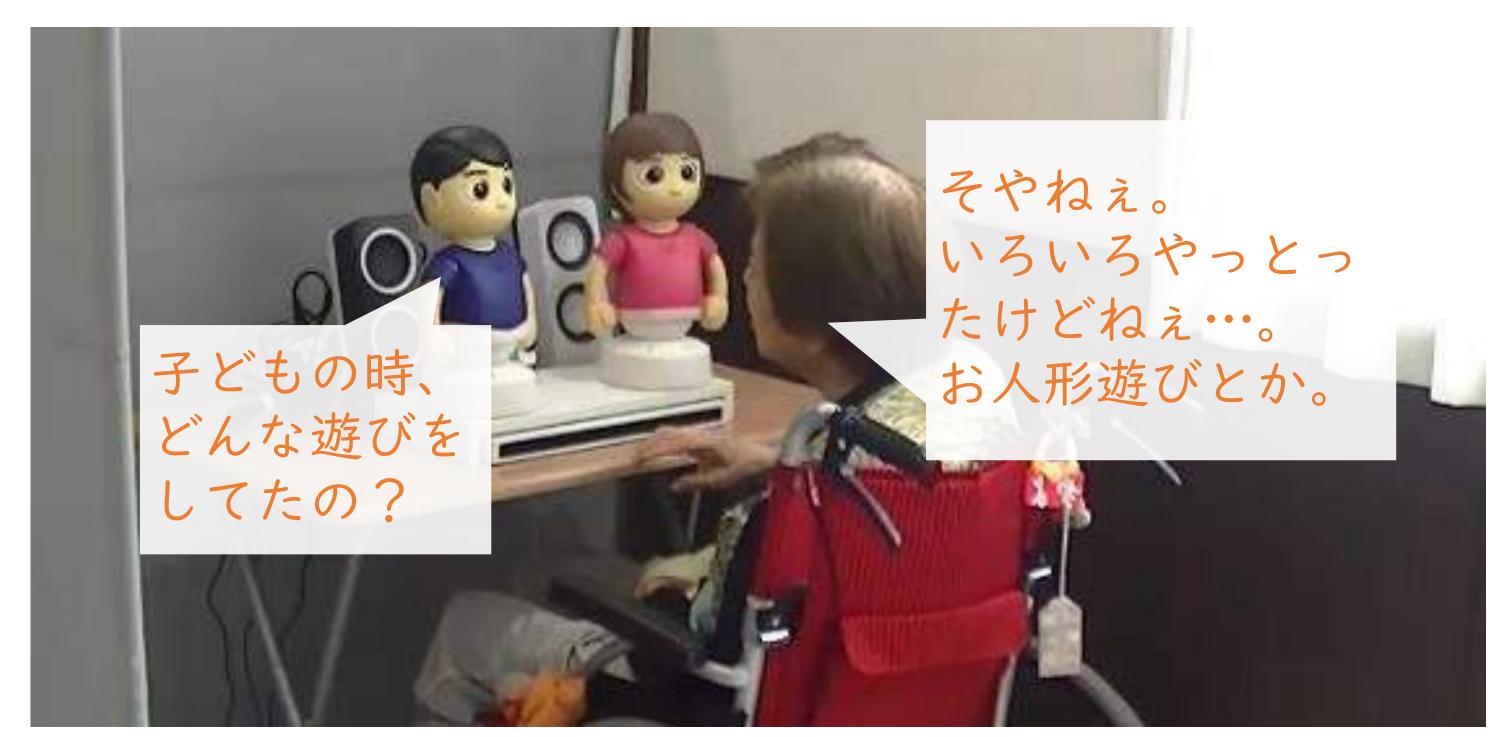


展示物や商品の説明員として





子どもの学習を支援する見守り役として



高齢者の会話のパートナーとして

研究に興味を持たれた方はぜひ研究室のWebサイトをご覧ください →



飯尾 尊優 Takamasa IIO

同志社大学 文化情報学部 文化情報学科